

平成30年度 沖縄県駅伝大会申し合わせ事項

- 1, スタートは、ロードスタートとし、2車線を確保するが、数十メートル前方（役員の指示がある場所までオープン）で、駅伝の本来の左片側車線となる。
- 2, スタートポジションは2列スタートで、ポジションは監督会議の際のくじ引きで決定する。前列は13チームとする。
- 3, 男女とも、1区のランナーは、新城小学校に向けて折返し地点を設ける。
(男子が新城三叉路より213m地点、女子が705m地点)
- 4, ゴール地点は、トラック上ではなく、100m競技のレーン上の50m付近をスタンド側に平行してラインを引いた場所とする。
- 5, 競技者の配置・回収については、「H30競技者配置回収計画」で確認して下さい。
※競技者及び付き添い係は、所定の時間に本部前に集まり、係の指示で、マイクロバスまで移動があります。時間厳守でお願いします。
また、選手のコールについては、各中継所で行います。コールの際にゼッケン、ユニフォーム、たすき（1区のみ）を確認します。
- 6, 男子の総距離は20km、女子は12kmであるが、中継所の安全確保のために、各区间の中継所の距離は、多少の誤差がある。
- 7, 監督車を3台準備します。各学校の監督は、監督車1、監督車2、監督車3に乗ることができます。
- 8, 各中継所付近にテントを設置するが、各学校で雨具等の準備を行う。
- 9, 下見の際は、歩道を走らせるようにお願いします。
- 10, 下見の際、絶対に伴走はやめてください。
- 11, 下見中、大会中のトイレの使用について、生徒へのマナーやあいさつの指導をお願いします。→トイレマナーやゴミの苦情有り
- 12, トイレの利用が困難な箇所は仮設トイレを設置します。
→〔JA敷地内、庭新造園跡地、福地組(アパート)、女子第4中継点付近、男子第3中継所付近〕(大会当日のみ)
- 13, 男子の1区及び6区、女子の1区及び5区において、中間地点付近に給水地点を設置します。
 - * 設置理由=選手の熱中症等の安全のため
 - * 設置について=①設置場所は男女コース略図を参照 ②紙コップに水を入れておきます ③直線コースでテーブルが見える箇所(テーブルは2つ設置します、数十メートル前には表示します)
 - * 給水について=取っても取らなくてもよい。取った場合は走行中に捨ててよい

雷注意報への対応について

◎ 駅伝大会当日、雷注意報が発令され、コース場に雷が落ちると予期される場合、以下の対応を行う。

(1) 朝、雷注意報が発令され、コース場に雷が落ちると予期される場合。

→ スタート時間を遅らせ、大会を実施する。

※ 午後まで改善が見られない場合、会長、理事長と相談し、延期を決定する。

※ 延期時の日程、コースに関しては、延期案を出します。

(2) 競走中、コース場に雷が落ちると予期される場合、以下の対応を行う。

1) 以下、伝達経路と役割

① 雷の兆候が見られた後、速やかに会長に報告する。

② 会長が大会中断を判断する。判断した時間を基準に考える。

③ 会長の判断後、本部から各区の主任へ連絡を行う。

④ 各走者は、ゴールしてから、避難する。(タイム計測は行う。)

⑤ 各区の主任は、選手を避難させる。(避難場所を確保する)

→ マイクロバスを準備する(案)

2) 競技に関して

○ 会長が大会中断を判断した時間の区間以降の競技は、スタート時間を決めて競技を行う。

例：会長が9時24分25秒に大会中断の判断を下す。

女子の選手団は、3区の競走中である。

○ 3区の選手は、ゴール次第避難させる。

○ 次は、4区の1位チームから順序よくスタートさせる。

(タイム差順にスタート)

※ 会長の大会中断は、なるべく区間走者が次走者にタスキを渡す手前が良い。

(競技を中断させやすい。)

※ 他の区間の走者も、コース場に雷が落ちると予期される場合、同様の対応を行う。

離島チーム及び合同チームについて

平成30年度 10月 3日(水) 現在確認済

離島校の駅伝大会への参加希望は、以下のとおり。

○久高中(女子4名)は、参加希望(合同チームを希望)

○渡名喜中【(男2人)(女3人)】は合同チームを希望
(東風平男子、女子チームが協力する予定)